

STAGE+を楽しむ(99)(HP 収載)

—マンドリン演奏—

1. 始めに

前報(98)に引き続き、STAGE+のアヴィ・アヴィタルのマンドリン演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、アヴィ・アヴィタルのマンドリンの演奏を選びました。

アヴィ・アヴィタル(マンドリン)

ジョヴァンニ・アントニーニ指揮イル・ジャルディーノ・アルモニコ

アントニオ・ヴィヴァルディ Concerto in B Minor, RV 580

(Adapt. for 4 Mandolins, Strings and Continuo)

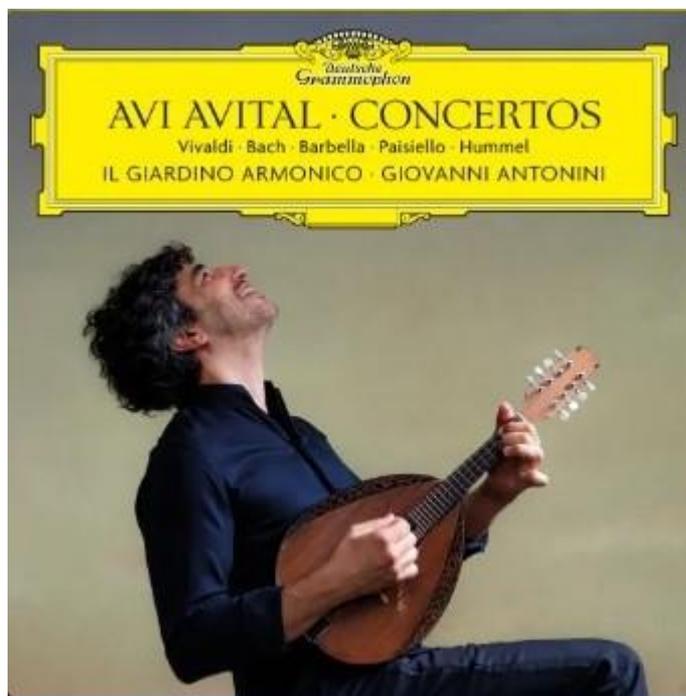
ヨハン・セバスティアン・バッハ Concerto in C Minor, BWV 1060R

(Adapt. for Mandolin, Recorder, Strings and Continuo)

Emanuele Barbella Mandolin Concerto in D Major

ジョヴァンニ・パイジエツロ Mandolin Concerto in E-Flat Major

ヨハン・ネボムク・フンメル Mandolin Concerto in G Major, S. 28



3. 試聴の経過

今回も LAN アクライザーをスイッチングハブから PC への LAN ケーブルに装着して聴いていきます。

ヴィヴァルディの協奏曲はヴァイオリン協奏曲からマンドリン協奏曲への編曲です。

バッハの協奏曲はふたつのヴァイオリンの協奏曲からマンドリンとリコーダーの協奏曲への編曲のようです。

ともに違和感なく、マンドリンの優雅な演奏で楽しめます。

Barbella とパイジエッロとフンメル協奏曲は、オリジナルのようで、初めて聴くものです。ともに明るく楽しく親しみやすい旋律のイタリアバロックの典型のような演奏で、マンドリンが活躍しています。アンサンブルのイル・ジャルディーノ・アルモニコもソフトな音で優雅な演奏です。

4. まとめ

LAN アクライザーの効果により、マンドリンとアンサンブルの優雅な演奏が表現されています。

以上